

2025年12月9日
Space BD株式会社

報道関係各位

Space BD JAXA宇宙戦略基金事業「高頻度打上げに資するロケット部品・ コンポーネント等の開発」の採択が決定

国内ロケット間の互換性を有する複数衛星搭載システム「TOHRO」を開発

宇宙産業における総合的なサービスを展開するSpace BD株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:永崎将利)は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)が公募した宇宙戦略基金事業(第二期)の技術開発テーマ「高頻度打上げに資するロケット部品・コンポーネント等の開発」に、当社が提案した『ロケット間の互換性を有する複数衛星搭載システム "TOHRO"(灯籠)の開発』が採択されたことをお知らせいたします。



本プロジェクトでは、川崎重工業株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員:橋本康彦)を連携機関とし、Space BDが持つ豊富な市場知見・顧客網と、川崎重工が持つ高い設計・製造技術を融合させ、開発から社会実装までを迅速に推進してまいります。

■ ロケット間の互換性を有する複数衛星搭載システム「TOHRO」について

昨今増大する衛星打上げ需要に対し、打上げの海外依存が課題となっています。Space BDは、「TOHRO」の開発を通じて、これまで打上げごとに専用設計が必要だった搭載システムを標準化・汎用化することで、国内ロケットによる多様な小型衛星の打上げ機会の創出と、打上げ能力の最大化を目指します。

<TOHROを構成する3つの開発予定コンポーネント>

- ・ロケット一機あたりの搭載衛星数を最大化する「小型衛星搭載アダプタ」
- ・低衝撃性かつ高信頼性を有する「衛星分離機構(Simple PAF 24M)」
- ・小型衛星搭載アダプタの1ポートに複数機搭載を可能にする「インターフェースプレート」

<TOHROという名称に込めた想い>

「TOHRO」は「灯籠」に由来し、その構成要素である「籠(かご)」が持つ「複数の物をまとめて運ぶ道具」という意味を、複数の衛星を安全かつ効率的に宇宙へ送り届ける本製品の機能に重ね合わせて表現しています。さらに、日本らしい情緒的な側面として、当社が提供する日本の技術力が、暗い宇宙空間で人類の活動の光となる人工衛星を一つひとつ丁寧に送り出し、宇宙の未来を明るく照らす存在となることへの願いを込めています。

■ 本プロジェクトにおけるSpace BDの役割と強み

Space BDは、「宇宙商社®」としてこれまでに約100件の衛星プロジェクトを、国内外の様々なロケット事業者・衛星事業者との連携・調整を行い、支援してまいりました。本事業では、その実績を活かし、ロケット事業者・衛星事業者双方のニーズを満たす「競争力ある製品」としての開発要件を定義し、川崎重工と共にグローバル市場に伍するシステムの構築を目指します。

■ ローンチサービス事業ユニット 事業ユニット長 李 美亜 コメント

この度、当社提案のTOHROが戦略基金に採択されましたこと、大変光栄に存じます。当社は創業以来、ローンチサービスを主力事業として、国内外の衛星事業者様とロケット事業者様をつないでまいりました。今回の採択は、ロケット間の互換性を高めることで、日本の打上げ能力を底上げし、衛星ビジネスの新たな需要創出につなげたいという当社の想いを後押ししていただいたものだと感じています。川崎重工様という強力なパートナーと共に「TOHRO」というソリューションを通じ、国内ロケットが世界中の衛星事業者から選ばれる未来を実現し、日本の宇宙産業の自立的な発展に貢献してまいります。

■ 採択概要

- ・技術開発テーマ名:高頻度打上げに資するロケット部品・コンポーネント等の開発
- ・実施機関名(代表機関):Space BD株式会社
- ・研究代表者名:李 美亜
- ・技術開発課題の名称:ロケット間の互換性を有する複数衛星搭載システム"TOHRO"(灯籠)の開発
- ・技術開発課題の概要:(契約締結・交付決定後に公表)
- ・関連情報:https://fund.jaxa.jp/techlist/theme2_19/

■ Space BD株式会社について

Space BDは、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション(ISS)をはじめとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。

2025年10月現在、衛星取扱い数100件超に加え、600超の宇宙空間での実験実績を重ねています。

社 名:Space BD株式会社

本 社:東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 日本橋三井タワー7階

代 表 者:代表取締役社長 永崎将利

設 立:2017年9月1日

事業内容:宇宙における各種サービス事業・教育事業

U R L:<https://space-bd.com/>

<お問い合わせ>

Space BD株式会社 広報担当 宮森・福田

Mail: pr@space-bd.com Tel: 03-6264-7177